

### ■ 1. 臨床研修の魅力 ～精神科～

将来、臨床精神科医を目指す先生方にとり、後期研修で多彩な症例と出会いその経験を自身のものとする事は極めて重要です。精神症状はそのすべてが目に見えるわけではなく、五感の全てに自他の心の動きまでもを加えた総合的な体験として捉えられるものであり、実臨床での豊富な経験なしにその理解を深めることはできません。当科は大学病院としてはその診療規模も大きく、精神科救急から児童・思春期診療等の特殊・専門領域まで幅広く診療活動を展開しています。このため各種資格申請に必要な症例の確保に困ることもありません。しかもこれらを無理なく経験できるよう役割専念シフト制を採用し、ストレス軽減にも努めています。当科での精神科後期研修は、将来様々な領域でご活躍される先生方の〈良き礎〉となると信じています。

### ■ 2. 埼玉医大病院 精神科 の特色

1) **精神科<スーパー救急>** ★**精神科救急入院料** (いわゆる<スーパー救急>) の施設基準を満たす数少ない大学病院精神科です。他病院では手に負えない、自傷・他害の恐れのある患者さんも受入れている<精神科最前線>の診療科です。

2) **自殺企図後のこころのケア** 救命救急科と連携しつつ自殺企図事例に対応。救命救急科が 3.5km 離れた別病院 (埼玉医科大学国際医療センター) にあることから、全国でも珍しい<院外往診型連携>を 24 時間展開しています。

3) **身体合併症** 身体各科との相互往診により身体合併症例に対応。精神科医が向う<リエゾン・コンサルテーション>にも力をいれています。埼玉県での<身体合併症、最後の砦>として機能しています。

### 4) 特殊・専門領域

①**児童・思春期診療** 他施設では対応し難い<児童・思春期診療>についても、積極的に診療を展開。自閉スペクトラム症や注意欠陥・多動性障害等の特殊領域についても専門的な診療を行っています。

②**修正型電気通電療法 (mECT)** 難治性のうつ病や統合失調症等に対し、麻酔科と連携しながら、mECT を定例施行しています。他施設では手に負えない重症例に対し良好な治療成績を収めています。

### ★役割専念シフト制を採用

各自の役割と指導医を時間帯ごとに明確化。先生方のストレス軽減を図っています。

[http://www.e-rapport.jp/report/action/saitama\\_med/activity.html](http://www.e-rapport.jp/report/action/saitama_med/activity.html)



診療部長  
太田敏男教授

■ 3. 研修スケジュール(例) ★印は当番制、\*印は診療科行事

	月	火	水	木	金	土
午前	*病棟研修 *病棟回診 *診療ミーティング	★救急研修 (新入院対応)	外来研修	★リエゾン研修 (往診対応)	★修正型 電気通電療法 病棟研修	外来研修
午後	*Dr-Ns ミーティング *診療科連絡会 *新入院カンファレンス *クリニカルカンファレンス	病棟研修 外来研修	専門外来見学 (児童・思春期)  病棟研修	病棟研修 外来研修	※外部施設研修 (かわごえクリニック 等) 病棟研修	病棟研修
夕	*研究ミーティング	ミーティング	クルズス	ミーティング	クルズス	
夜	～当直研修(副直) 月に4回程度～					

※選択コース：かわごえクリニック体験コース：①こどものこころクリニック（児童・思春期）や②ジェンダークリニック（性同一性障害）での診療やカンファレンスを見学するコースも選択可能です。

■ 4. 当科の一押し

全国でも数少ない★<精神科スーパー救急>対応の大学精神科です。活気ある雰囲気の中、若手医師のストレス軽減にも配慮。多彩で高度な臨床現場を体験して頂けます。医局員の出身大学も様々です。是非、お気軽にご相談下さい。

■ 5 a. 研修中に経験できる手技

- ① 精神科診断・治療の基礎と実際
- ② 精神療法面接の基礎と実際
- ③ 精神科救急（精神科救急、自殺企図後のケア）
- ④ 児童・思春期診療の基礎と実際
- ⑤ 修正型電気痙攣療法(mECT)

■ 5 b. 研修で取得できる資格（後期）

- ①精神保健指定医 ②日本精神神経学会専門医

■ 6. 連絡先

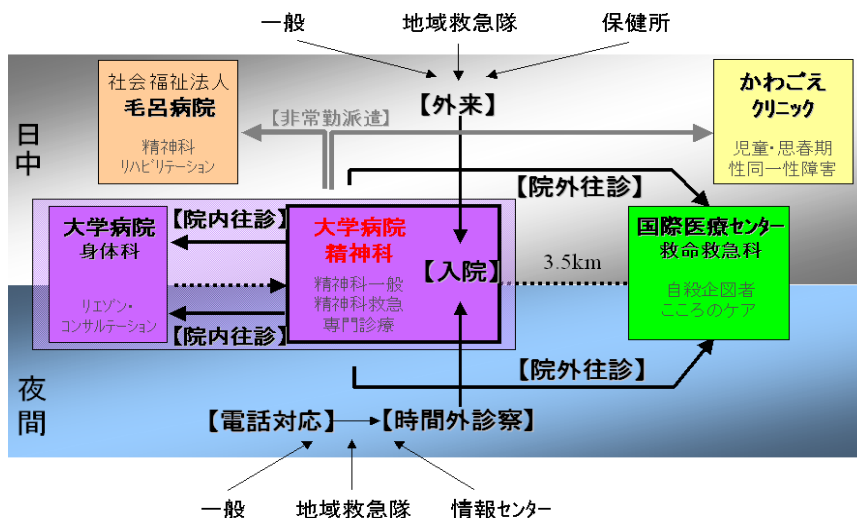
[sms\\_psy@saitama-med.ac.jp](mailto:sms_psy@saitama-med.ac.jp)

医局長 松岡孝裕



※sms と psy の間にアンダーバーが入っています。ご注意ください

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 TEL:049-276-1214, FAX:049-276-1622



【当科の診療活動】  
24時間体制で広域に渡り多彩な領域で診療活動を展開しています。  
(精神科救急、リエゾン・コンサルテーション、専門領域等)